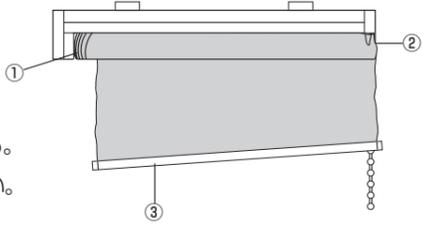


スクリーン巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しわ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

- ①スクリーンが「竹の子」状になる。
- ②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

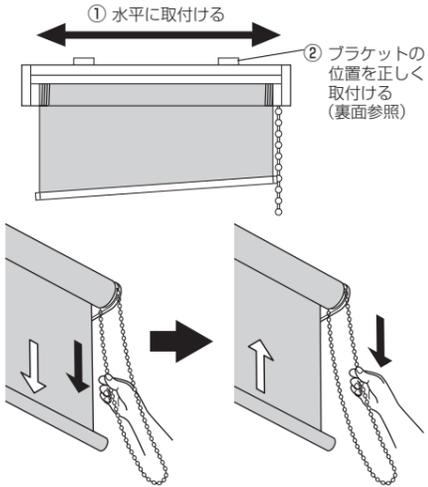


■巻きずれの補正方法

- まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- ①製品が水平に取付けられているか？
- ②ブラケットが正しい位置に付いているか？
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。
- ③奥側のチェーンを引き、スクリーンを下まで引き出して止め、次に手前側のチェーンを引きスクリーンを巻き上げてください。

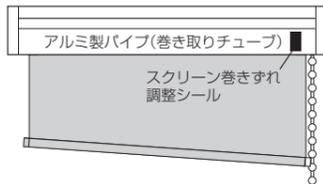
- ④③の操作を2～3回繰り返してください。それでも巻きずれから直らない場合は、付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」を使用し、巻きずれを直してください。（下記参照）



■スクリーン巻きずれ調整シールの使用方法

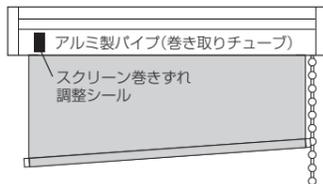
左側に巻きずれる場合

- スクリーンを全て引き出し、アルミ製パイプの右側（竹の子状側）に「スクリーン巻きずれ調整シール」を貼ってください。
※1枚で調整できない場合は、2枚、3枚と重ねて貼り付けてください。



右側に巻きずれる場合

- スクリーンを全て引き出し、アルミ製パイプの左側（竹の子状側）に「スクリーン巻きずれ調整シール」を貼ってください。
※1枚で調整できない場合は、2枚、3枚と重ねて貼り付けてください。



安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

ⓘ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ⓘ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ⓘ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

注意

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ⓘ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。



TESORO

ROLL SCREEN ロールスクリーン

取扱説明書《保証書付き》

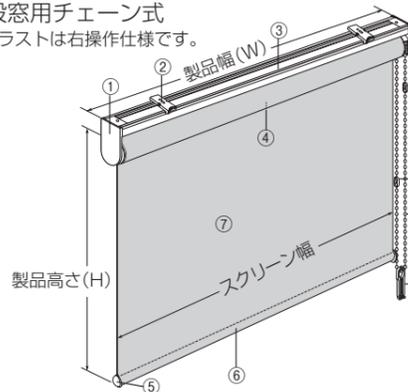
このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのごお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

製品全体図及び部品名称

一般窓用チェーン式
※イラストは右操作仕様です。



部品名

- | | |
|--------------|--------------|
| ① サイドホルダーセット | ⑦ スクリーン |
| ② ブラケット | ⑧ チェーンジョイント |
| ③ セットバー | ⑨ ボールチェーン |
| ④ ローラーパイプ | ⑩ 下限コネクター(※) |
| ⑤ ウエイトバーキャップ | ⑪ コードクリップ |
| ⑥ ウエイトバー | |

※サイドホルダーセットの大きさは、製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。
※下限コネクターは逆巻きを防止するための部品です。

■付属部品

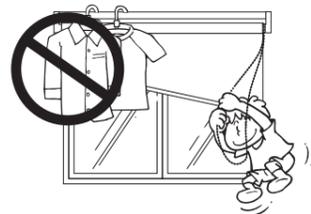
部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ	巻きずれ調整シール	コードクリップ
製品幅 [mm]		取付けネジ (ナベφ3.5×20)		
~1400	2 個	2 本	1 枚	1 個
1410~2000	3 個	3 本		

※製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

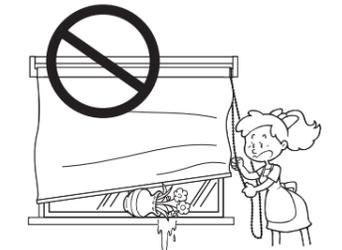
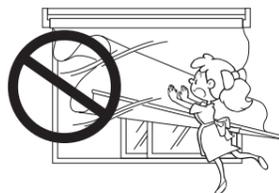
警告

- ⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ⓘ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。
- ⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。



注意

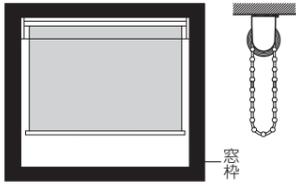
- ⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。
- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでの使用は絶対におやめください。
- ⊘ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ⓘ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。



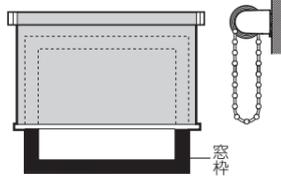
製品の取付け/取外し方法

■ 取付けの種類

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側に取付ける方法

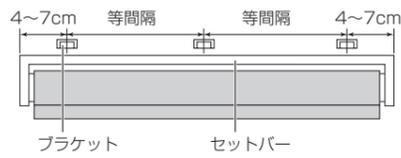


〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



■ ブラケットの取付け位置

- 1 ブラケットはセットバーの両端から各4~7cmの位置に取付けてください。
- 2 ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。



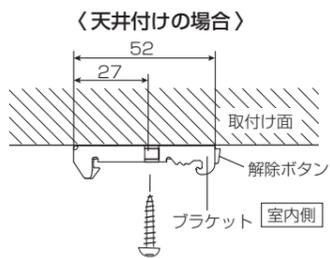
⚠ 注意

- ❗ ブラケットの取付け位置は必ず守ってください。ブラケット取付け位置が正しくないと故障の原因となります。

■ ブラケットの取付け方法

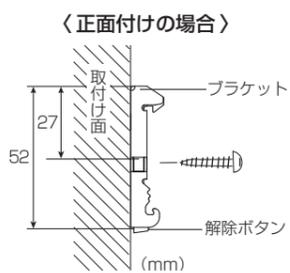
〈天井付けの場合〉

- 解除ボタンが室内側（手前）になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。
- ※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。



〈正面付けの場合〉

- 解除ボタンが下側になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。
- ※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

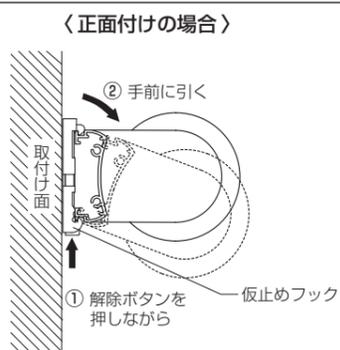
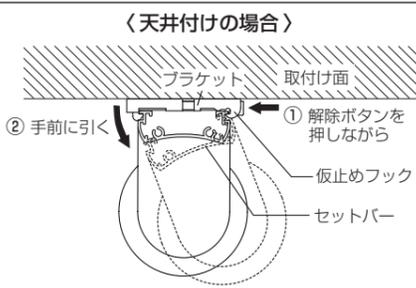


■ 製品本体の取外し方法

- 1 スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら ① セットバーを手前に引いてください ②。
- 2 本体を仮止めフックから外してください。

⚠ 注意

- ❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

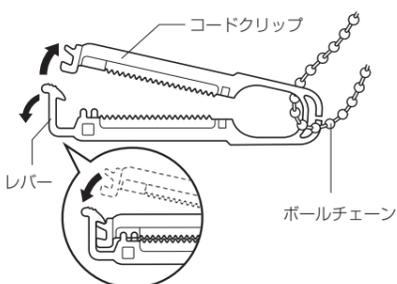


■ コードクリップの取付け/使用方法

⚠ 注意

- ❗ お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。



■ 梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

〈カーテンレールへの取付け方法〉 別途部品必要

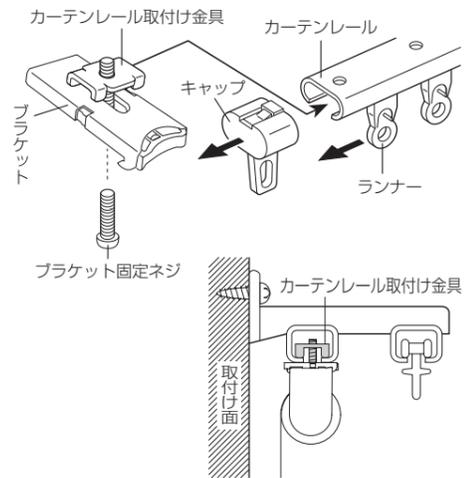
※ 取付け可能なカーテンレールはC型、角型の金属製レールになります。



⚠ 注意

- ❗ カーテンレールの許容荷重と取付ける製品の重量をご確認の上、ご使用ください。
- ❗ 正面付けの際は、必ず窓側のレールにご使用ください。
- ❗ カーテンとの接触により、巻きすれの恐れがあるため、カーテンとのダブル付けはお控えください。

- 1 カーテンレールからキャップとランナーを抜いてください。
- 2 カーテンレール取付け金具（オプション）をブラケットの上に置きブラケット固定ネジで仮止めしてください。
- 3 仮止めたカーテンレール取付け金具をカーテンレールの溝に入れ、左右のバランスを見てブラケット固定ネジを締めて固定してください。
- 4 カーテンレールにキャップを取付けてください。

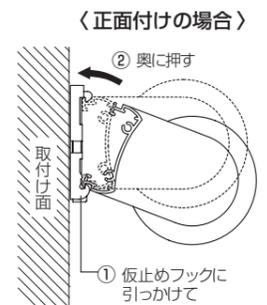
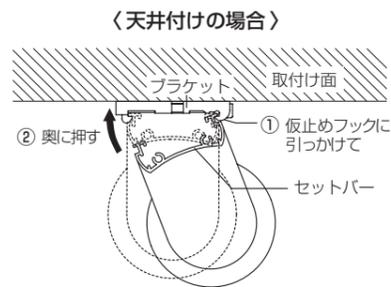


■ 製品本体の取付け方法

- セットバーの外溝をブラケットの仮止めフック（解除ボタンのある側）に引っかけてください。① 本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください ②。

⚠ 注意

- ❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。



■ 天井付け・正面付け切換え方法

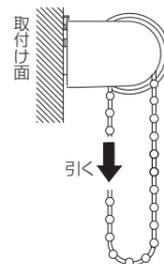
※ 製品ご注文時に、天井付け/正面付けの指定が無い場合は、全て天井付け仕様にて出荷しております。正面付けでご使用の場合は、チェーンカバーを正面付け設定にしてください。

- 1 プーリーカバー下部にある突起部分を固定ブッシュを抜き取る。
- 2 プーリーカバー下部をサイドホルダー側に押し付けながら、プーリーカバーを回転させる。
- 3 固定ブッシュをプーリーカバー下部とサイドホルダーの隙間に差し込み、固定ブッシュを元に戻す。

■ 操作方法

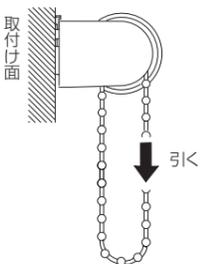
■ スクリーンの降ろし方

- 奥側のボールチェーンを引いてください。



■ スクリーンの上げ方

- 手前側のボールチェーンを引いてください。



製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、アフターサポート規定に基づき修理をさせていただきます。

保証期間：お買い上げ日よりスクリーン部は1年間、メカ部は3年間

アフターサポート規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベル・タグにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます。但し、スクリーン部は対象外です。また、弊社が指定する消耗部品（コード類）の無料修理サービスはお買い上げから3年以内とさせていただきます。無料修理サービスをご依頼になる場合は、お買い上げの販売店へご依頼ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店が不明な場合は、弊社へお問い合わせください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理サービスとなります。（イ）本書の提示が無い場合。（ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷。（ハ）使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正品部以外の使用による故障、損傷。（ニ）火災・地震・雷・風水害その他天災地変など、外部要因による故障及び損傷。（ホ）特殊環境（強度の湿気、塩害、薬品のガス、公害）による故障及び損傷。（ヘ）お買い上げ後の取付け場所の移動による故障及び損傷。（ト）当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。